

愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 教員公募

愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科において、下記の要領で助教を1名募集します。

本学科では、経済学、行政学、心理学、景観学、環境学、持続可能性科学、土木計画学、都市計画学、防災科学などをベースとする学際科学およびフィールド科学に立脚した研究活動を通じて、社会と環境との望ましい関係性を究明するとともに、これに関する教育活動を通じて、社会と環境との望ましい関係性を構想できる実践的かつ多面的な知識・技能・態度の育成に取り組んでいます。また、研究活動と教育活動のいずれにおいても、学際的志向を持ちつつ、フィールドワークを駆使し、地域社会との協働を通じた具体的な課題の解決に資する知識生産や価値創造などを探求します。

本公募では、環境学および境界農学を中心とする自然環境解析、自然環境保全および自然環境再生などの社会と自然環境との関係について究明した研究業績を有するとともに、これらの分野に関心を持つ学生への教育に熱意があり、学際的研究、フィールドワーク研究および地域との協働による地域課題の解決に強い意欲のある方を求めます。

1. 募集人員 助教 1名
2. 所属学科 環境デザイン学科（環境サステナビリティコース）
3. 専門分野 環境学、境界農学
（上記専門分野を中心とする社会と自然環境の関係論）
4. 待遇 本学の定めによります。
5. 雇用条件 (1) テニユア教員育成制度適用（5年間）
※5年の任期中に中間審査または最終審査を行い、テニユア職採用の可否を決定します。愛媛大学のテニユア教員育成制度についての詳細は、注）をご覧ください。
(2) 給与：年俸制
6. 主要担当授業科目 (1) 専門科目：生物多様性保全学などの自然環境の調査・分析・評価・保全等に関する学科専門科目3科目程度
(2) その他の科目：アクティブラーニングによる学科共通PBL科目2科目程度、ゼミナール運営に関する科目2科目程度、そのほか関連する学部オムニバス科目や共通教育科目
※生態学に対応した実験環境あり。
7. 応募資格 次の各号をすべて満たす者
(1) 博士の学位を有する者、またはこれと同等の研究業績があると認められる者
(2) 環境学および境界農学などの社会と自然環境との関係を論じる専門分野において研究業績や活動実績を有する者
(3) 学際的教育研究、フィールドワーク教育研究および地域との協働による地域課題の解決に強い意欲のある者
8. 採用予定 令和5年4月1日
9. 応募期限 令和4年9月30日（金）必着
10. 選考方法 第1次選考 書類選考

第2次選考 模擬授業、面接（プレゼンテーションを含む）

（※第2次選考の旅費等は応募者負担となります。）

1 1. 提出書類

下記（1）～（7）の各提出書類を PDF 形式で作成し、すべての提出書類を ZIP 形式等でまとめてメール添付にて送付してください。

- | | |
|-------------------------|-----|
| （1）履歴書（所定様式） | 1 部 |
| （2）研究業績（所定様式） | 1 部 |
| （3）教育業績（所定様式） | 1 部 |
| （4）その他の業績（所定様式） | 1 部 |
| （5）今後の活動の抱負（所定様式） | 1 部 |
| （6）研究助成一覧（所定様式） | 1 部 |
| （7）主要な研究業績の別刷3編以内（コピー可） | |

* なお、（1）～（6）については、愛媛大学公式ウェブサイト（https://www.ehime-u.ac.jp/tp_20220721_kyoinkobo-cri2）に掲載している様式に従って作成してください。

* PDF化できない書籍や作品等はコピーし、別途郵送してください。ただし、書籍や作品等の返却には応じかねますので、返送の必要なものは送付しないでください。

1 2. 書類送付先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学社会共創学部 環境デザイン学科長 宛

電話：089-927-8927（社会共創学部事務課）

電子メール：crisoumu@stu.ehime-u.ac.jp（社会共創学部事務課）

（PDF化できない書籍や作品等を郵送する場合、郵送物の表面に「環境デザイン学科教員応募書類」と朱筆し、「書留」「宅配便」等、配達記録が残る形で郵送してください。）

1 3. 選考結果の通知

採否の結果については、決定次第、履歴書記載の連絡先に通知いたします。

1 4. 問合せ先

書類送付先と同じ

1 5. その他

（1）男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。

- ・ 若手研究者キャリア支援事業：若手研究者（出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者）に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。
- ・ 女性研究者支援員制度：出産・育児・病气けが等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、女性研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。
- ・ Dual Career 支援制度：教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。
- ・ 保育施設：「えみかキッズ」（城北キャンパス）、「あいあいキッズ」（重信キャンパス医学部附属病院保育施設）の2箇所を設置しています。「あい

あいキッズ」には、病児保育制度もあります。

- ・ 学童保育：春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。
- (2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。なお、選考結果を愛媛大学ウェブサイトで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

注) テニユア教員育成制度

愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等（教授、准教授等）について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム（合計100時間以上）と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職（終身雇用）に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。なお、詳細については本制度に関するホームページ（URL：<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>）をご覧ください。